

2014

広報

おばま 7

《表紙》

内外海保育園のサッカー教室に園児 19 人が参加。市サッカー協会のおにいさんたちの指導で準備運動と練習をして、最後にゲームをしました。初夏のまぶしい日差しの下、子どもたちは額に汗をにじませながらボールを追いかけていました。

(5月27日・甲ヶ崎)



【特集】 台風 18 号災害から見いだした『光』

台風18号災害から見いだした『光』

問い合わせ 市民協働課 ☎内線372

現在
いまを見つめて

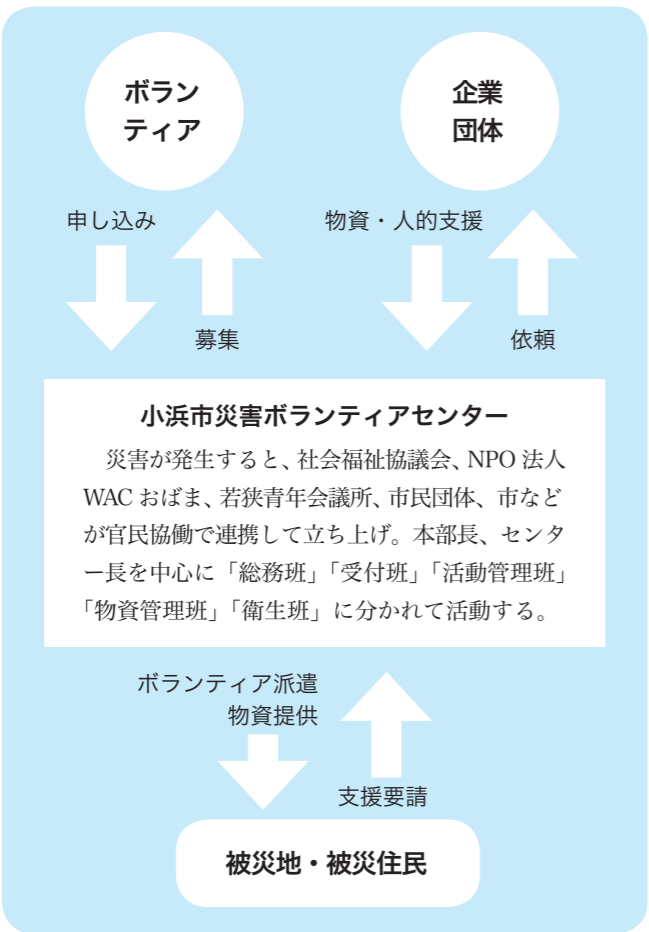
平成23年3月に発生した東日本大震災をはじめ、日本各地で自然災害が多発する現代。小浜でも、昨年9月、台風18号が猛威を振るい、住宅地の冠水など市内各地に甚大な被害をもたらしました。そのような中、災害発生直後から780人がボランティアに駆けつけ、初期復旧に大きな役割を果たしました。このように、今や災害からの復旧に、ボランティアの存在はなくてはならないものになっており、その受け入れ体制の整備は、地域の重要課題の一つとなっています。小浜では、官民協働の災害ボランティアセンターが、受け皿として、その役割を担っています。昨年の災害を振り返り、ボランティアの必要性や、受け入れられる地域の課題について検証しました。

小浜市の災害ボランティアセンターとは

「災害ボランティアセンター」という組織をご存じでしょうか。災害が発生したときに、ボランティアの受け入れや被災地への派遣がスムーズに進むよう調整する組織のことです。小浜では、社会福祉協議会と市民団体、市などが協働で運営。災害が発生すると、センターを立ち上げて、①ボランティアの募集・受け入れ ②被災地のニーズ把握 ③資機材の把握 ④物資管理 ⑤総務などの業務を担い、集まったボランティアが被災地でスムーズに活動できるように、地域や支援企業とも連携しながら調整を行います。平時は連絡会として、年2回の訓練や研修会を実施しています。



写真上／平成25年9月の台風18号に伴う豪雨被害には、市内外から多くのボランティアが駆けつけた。写真は、池河内区での復旧作業の様子
右下／市ボランティアセンターに携わる市民の皆さん。同年6月の研修会で撮影
左下／同年8月の総合防災訓練に参加。この2週間後に災害が…



「力になれたことが、うれしかった」参加ボランティアは、感動を言葉にした

●台風18号の被害

平成25年9月15日夕方から16日にかけて、嶺南地域を中心に襲った台風18号に伴う豪雨は、本市においても24時間雨量384ミリと、観測史上最大を記録。気象庁が全国でも初となる特別警報を発表しました（16日5時5分）。各地で冠水や土砂崩れが発生し、住宅の全壊や浸水など多くの被害をもたらしました。



太良庄区は一時孤立(県防災航空隊提供)

●小浜市災害ボランティアセンターの歩み

平成24年10月に、市と社会福祉協議会、WACおばま、青年会議所、各市民団体を中心に連絡会を立ち上げ、外部専門家を招いて定期的に訓練・研修を実施。平成25年9月の台風18号災害のときに、初めて実施。780人(37団体170個人)のボランティアを受け入れて、被災地に派遣しました。参加したボランティアの一人は、「作業後に、その家のお父さんが涙を浮かべながら、ひとりひとりにお礼を言って回られていた。力になれたことが、うれしかった」と、感動した様子で話してくれました。



センターの運営に参加
木村 武史 さん
(33歳・上加斗)

一市民としてセンターの運営に参加して、加茂区などの復旧作業の現地責任者を務めました。地元の人々が参加することで、被災地域の人にも安心してもらえて、スムーズに作業ができました。より多くの市民の皆さんに参加してほしいです。

座談会「あの災害を振り返って」

過去

教訓を生かして



市民協働課
芝 和繁 主査
(43歳・市役所)

災害ボランティアに参加
山本 強 さん
(62歳・北塩屋)

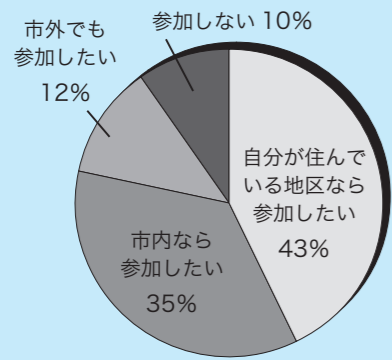
加茂区住民
竹中 嘉浩 さん
(51歳・加茂)

災害ボランティアセンター長
田中 恒徳 さん
(47歳・社会福祉協議会)

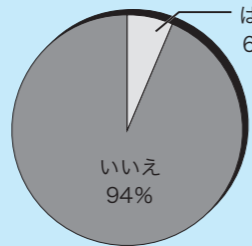
市民100人に聞きました!

10代～70代までの男女100人を対象に「災害ボランティア」について街頭アンケートを実施しました。

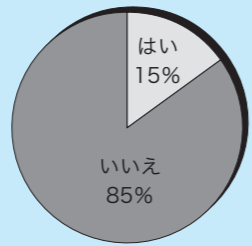
■災害が起きたら復旧支援のボランティア活動に参加しますか?



■災害復旧支援のボランティアに参加したことがありますか?



■その拠点となる災害ボランティアセンターを知っていますか?



わたしたちは災害にどう向き合うべきか。昨年9月の災害時に、ボランティアセンターを運営した社会福祉協議会と市の担当者に、ボランティア参加者、被災地域の住民を交えて座談会を開催しました。

芝 台風18号を経験するまで、災害ボランティアセンターの存在は知っていませんでした。

竹中 正直知りませんでした。山本 わたしも知りませんが、新聞を見て参加しました。

田中 山本さんには開設時からずっと参加いただきました。山本 わたしは、加茂と江古

川で復旧作業をしました。

田中 作業をしていて気づいたことはありましたか。

山本 最初は、庭の土砂撤去をしました。作業をする人が多くて、中には手持ちぶさたになる人もいました。

芝 初日は、加茂と江古川以外の区からは、電話で尋ねても、ニーズが上がってこず、結果として2カ所にボランティアが集中しました。



センターでボランティア受付

市外からも多くの人が参加

田中 逆にボランティアは、初日から想定を超える大勢の人が集まりました。

芝 実は、災害発生直後に、センターをどのタイミングで立ち上げるか迷いがありました。立ち上げても、ボランティアが集まらないのではという不安でいっぱいでした。

田中 結果、早い時期の立ち上げが功を奏して、多くのメディアにも取り上げられて、市内外から延べ800人近くの皆さんが駆けつけてくれました。山本 名古屋から来たという人もいましたね。

竹中 外からこれだけの人が助けに来てくれたことに感激しました。どこかで災害が起きたときは、わたしたちも行かなければと、みんな言っていました。

田中 逆に市内からの参加は全体の3割。企業や団体を引いて



加茂区での災害復旧作業

個人に限ると1割でした。

芝 5月に、街頭アンケート調査を実施しました(上のグラフを参照)。ボランティアに参加したいという意識は皆さんあるようですが、

田中 山本さんは、どのようなきっかけでボランティアに参加したのですか。

山本 暇だったからです(笑)仕事を辞めて体が空いたから

してみようかと。難しいことは何も考えていませんでした。芝 今回の災害ボランティアに個人で参加していた人は、60代以上が多かったです。

田中 いま、山本さんのような「達年ボランティア」と呼ばれる層を生かすことが、非常に重要視されています。

芝 身近な市民ボランティアが増えると、わたしたちも心強いと思います。芝 加茂区の皆さんは、感謝の気持ちを横断幕に示していましたね。

山本 作業から帰るときに見ました。隣にいたボランティアの女の子は「ジーンときた」と言っていて泣いていました。

芝 加茂区は、被災地域の住民からは、ボランティアが入ってくることに戸惑う声も聞かれました。



加茂区住民がボランティアに感謝の横断幕

「家のまわりだけでなく、心もきれいになりました」被災地域の住民は、感謝の気持ちを伝えた

心と心がつなぐ未来

座談会「あの災害を振り返って」

竹中 住民の中には、家の中に土砂が入っていても、知らない人が来て作業することを拒否する人もいました。わたしや区長などが間に入ることです承してもらえましたが。

山本 抵抗はあるでしょうね。家の中に入るわけですから。

田中 センターが派遣するボランティアの現地責任者と、竹中さんのような地域のリー



6月3日サン・サンホーム小浜(遠敷)で座談会

ダーがうまく調整してもらえると、センターから被災状況やニーズに応じた人や資材を届けることができます。

芝 市では、地区公民館を地域づくりの拠点にしたいと検討を進めています。災害時にも情報が集まる場所になれば。

竹中 住民も、どこにどんな人が住んでいるかなど、普段から地域のことを把握しておかなければいけませんね。

広がる人のつながり

田中 物資や食事の提供など、ボランティアを側面から支援したいという人も多かったです。人の輪がどんどん広がっていくのを感じました。

芝 わたしも現場で、全然知らない人同士が復旧作業を通して知り合いになるのを目の

人の輪づくりが災害に強いまちを作る

災害ボランティアは、市民の皆さんの積極的な参加と意欲的な取り組みに支えられています。



市民協働課 松井 直美 課長

その根底にあるのは、人を思いやるという気持ちです。台風18号災害では、支援者も、受援者も、お互いを思いやり、心を通わせることで、結果として復旧が進みました。人の輪づくりは協働を進めることで、災害に強いまちを目指しましょう。

当たりになりました。人間というのはいくつやっとながっていくのだと感じました。

田中 ボランティアに参加した人からは、山本さんというイイ人と知り合えたので、これからボランティア活動に誘いたいという声も。

山本 (笑)。また体が空いて

いれば参加したいと思います。

田中 まだボランティア経験がない人も、まずは地域の行事など身近な活動に参加する一歩を踏み出してほしいです。そこから人はつながれるので、芝 すべての人は人と人のつながりから始まります。これが、まさに協働なんですね。

未来

そしてその先へ

「おれ、大学に行ったら、ボランティアサークルに入る」
支援を受けた高校生は、決意した

支える力

助け合いの心が温かな未来へ

台風18号時には、被災した世帯の高校生から、「大学に行ったらボランティアサークルに入る。ボランティアかっこええわ」という声をもらい、支援の活動は人の心を耕すことを実感しました。建設業をはじめ、企業や団体の皆さんからの利害関係を越えた支援も助け合いのネットワークとなりました。困っている人の情報を提供することからでも災害支援はできます。日ごろの社会活動の中で「つながり力」を高め、助け合い支え合えるまちをみんなで作りましょう。

支援力を高める第一歩

- ① 助け合いの精神を持ち、有事にはマンパワーを発揮できる人づくり
 - ② 普段から強いつながりを持つ地域づくり
 - ③ 利害関係を越えた企業や団体との絆づくり
- ※連絡会では、災害ボランティア登録を受け付けています。詳しくは市民協働課まで



小浜市社会福祉協議会 事務局長 豊永 真誠 さん (59歳・高塚)

台風18号災害時にはボランティアセンターの本部長として復旧活動にあたった。小浜市災害ボランティアセンター連絡会座長

災害ボランティアの存在は認知されるようになつてきましたが、受け入れる側にその準備ができていないことが多いです。ただ、被災したらボランティアに頼るだけでなく、隣近所で助け合うことも大事です。

普段の地域活動の中に防災と言う視点を入れて、地域の中で助け合わなければいけないという思いを持つことが受援力となります。みんなで自分の命の守り方を考えて、隣近所で助け合うという、支え支えられる意識を高めることで、地域は強くなります。

受援力を高める第一歩

- ① 災害時に、弱い箇所や困る人の存在など地域の状況を把握しましょう
- ② 自主防災組織やリーダーを作り、支援の受け入れ窓口を設けましょう
- ③ 困ったときはお互いさま。被災して支援が必要なきは遠慮なくボランティアに頼りましょう

受け取る力

受援力をつけて地域を強く元気に



まちの防災研究会 代表 松森 和人 さん (53歳・敦賀市)

県内各地で自主防災を支援。年100回近く講演会を行っている。小浜市災害ボランティアセンター連絡会アドバイザー。内閣府防災ボランティア検討会委員

「いいとこ小浜づくり」とは？
市民の自由な発想を生かしたまちづくり活動への補助事業です。



市では、平成21年度から「いいとこ小浜づくり協働推進事業」を実施しています。本年度は9件の応募があり、審査の結果、7件を採択しました。

■問い合わせ 市民協働課 ☎内線372

【採択事業名】

- 若狭だるま鯨の環境保全整備事業
- 小浜西組活性化イベント 町家 de フェスタ
- P-1 グランプリ秋の陣 プリン王者決定戦
- 演劇公演「和久里壬生狂言」
- 若狭おばま大笑い七福神まつり
- ステップアップ！ミチフリマーケット
- 健康まちづくりと「杉田玄白・中川淳庵」顕彰～食と健康生活の普及&杉田玄白ブランドの6次化(産業化)～

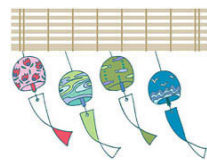


審査会の様子 (5月29日・市庁舎)

※各事業の詳しい内容は市公式HPで公開しています

エネルギーを大切に。この夏は省エネ・エコで乗り切ろう！

夏の省エネ・エコ生活



夏場は冷房などの使用によりエネルギーの消費が増大します。今年の夏は、家庭の身近な電気製品の使い方や生活習慣を見直して、省エネルギーで環境にも財布にもやさしいエコ生活を実践しませんか。

節電

- ・使わない電気はこまめに消す
- ・テレビを見る時間を減らす
- ・省エネ商品を選ぶ

節水

- ・シャワーを1日1分減らす
- ・洗濯物はまとめて洗濯する

自動車

- ・ふんわりアクセルを心がける(急加速しない)
- ・アイドリングストップを行う
- ・近場の移動は徒歩や自転車

その他

- ・家族が同じ部屋で過ごして、冷房の使用を減らす
- ・ゴーヤなどの植物で窓にグリーンカーテンを作る

■問い合わせ

環境衛生課 ☎内線 144

エアコンの設定温度は28℃を目安にしましょう



ポイント

- ・カーテンやすだれで日差しをカット
- ・外出時は、昼間でもカーテンを閉める
- ・うちわや扇風機を併用する



3本の矢

市災害対策本部からの情報

平成25年12月に市庁舎内に完成した緊急情報システムでは、市災害対策本部からの情報を受け取り、その場から迅速に放送することができます。



庁舎内の緊急情報システム

市内河川観測所からの水位情報

国土交通省と県が提供する高塚橋、湯岡橋付近のカメラ画像と市内7カ所(高塚、西津、遠敷、四分一、中井、和久里、和多田)の河川の水位情報を放送します。



実際の放送画面(訓練)

屋上カメラからの映像

3月にチャンネルO社屋に設置された屋上カメラシステムにより、大手橋から城内付近の映像(夜間も赤外線による暗視映像)も放送できるようになりました。



屋上に設置したカメラ

視聴方法

これらの情報は、災害時にチャンネルO(デジタル091チャンネル)で放送します。

市とチャンネルOでは、相互協定に基づき、毎月1回の訓練放送を実施しています。訓練を繰り返しながら、放送内容の充実を図ります。



訓練放送の画面です

■問い合わせ 市民協働課 ☎64・6009

皆さん
知っていますか？

災害時の緊急放送

チャンネルOで訓練放送中



市民の憩いの場所に

▲公立小浜病院内の中川淳庵顕彰薬草園で開園一周年の記念行事が開催。約70種類の薬草を紹介(大手町・5月31日)



田植えの無事に感謝

▲ご祈禱を受け各集落の家々を回るために神社を出発する田の神まつりの子どもみこし(若狭姫神社・5月25日)



青少年地域活動奨励賞!

▲小浜ジュニアリーダーズクラブ・大矢千寛さんの活動を県教育委員会が表彰(小浜水産高校・6月5日)



つぎイチ『バラエティ』始まる

▲市文化協会のイベントのシリーズ1回目。若狭ギターアンサンブルが奏でるギターの調べに聴き入る市民ら(市庁舎・6月11日)



水害から住民を守るため

▲水防訓練で倒壊した家屋に残された人をチェーンソーを使って救出する消防団員(南川大橋付近・5月31日)



福祉の輪よ広がれ

▲福井放送24時間テレビチャリティー委員会が視覚障がい者用福祉機器25台などを市に贈呈(市庁舎・5月29日)

5/29 雇用拡大に期待



日本電産テクノモータ(株)福井技術開発センター(遠敷)の2期棟工事起工式が行われました。同施設では空調機器用モーターの研究開発が行われています。2期棟は鉄骨3階建て、延べ床面積約9,700平方メートルで、来年3月に竣工予定。従業員数も現在の350人から、10年後には1,000人規模となることが計画されています。

6/1 新たな目線で小浜の魅力を



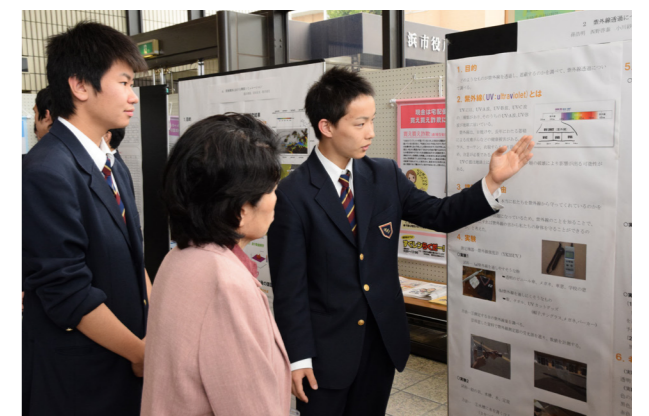
カフェあさい(酒井)で、Iターン座談会が行われました。この企画は、市民団体「KISUMO小浜」が、就職や結婚をきっかけに小浜市に定住したIターン者の目線で地域資源を掘り起こそうと実施。座談会には、市内在住のIターン者19人が参加して、各自が感じる小浜の魅力を紹介するなど活発に意見交換をしていました。

5/30 全国大会で最優秀賞受賞を報告



5月28日(金)に仙台市で開催された第37回全国消防職員意見発表会で若狭消防組合の山下倫弘さん(27歳・田烏)が最優秀賞に輝きました。県内からの最優秀賞は19年ぶり2人目、同組合からは初めて。30日(金)には同組合管理者の松崎市長に受賞を報告。感想や大会の発表の様子などについて語りました。

5/22 日頃の研究成果を発表



市庁舎(大手町)で、若狭高校による市民対象の研究発表会が初開催されました。同校3年理数探究科生徒37人が、12のグループに分かれて、研究内容をまとめたパネルの前で発表。訪れた市民らは熱心に耳を傾けていました。同校は、6月10日(金)に東京大学と高大連携協定を締結。新たな教育活動の展開が期待されます。

教科書展示会

教育総務課 ☎ 64・6032

保護者など広く県民に教科書を公開することを目的に、教科書展示会を実施しています。

とき 6月13日(金)～7月10日(木) 10時～19時※土曜日・日曜日は9時～17時

ところ 市立図書館(白鬚)

内容 小学校・中学校の教科書の展示

※火曜日、第3日曜日、第4水曜日は図書館が休館日のため開催しません

この夏は、若狭歴史博物館に行こう!

福井県立若狭歴史博物館 ☎ 56・0525

福井県立若狭歴史博物館(遠敷二丁目)がリニューアルオープンします。

とき 7月18日(金)12時～

常設内容 重要文化財級の美しい仏像・華やかな若狭のまつり文化・解体新書やターヘル・アナトミアなど貴重な資料

◎リニューアル記念展第1部

とき 7月18日(金)～8月31日(日)

内容 「仏教絵画の華」大型仏教絵画を一斉に特別公開します

サマージャンボは県内の市町で購入を

福井県市町振興協会 ☎ 0776・57・1633

市町村振興宝くじサマージャンボとサマージャンボミニの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の市町にある宝くじ売り場で購入をお願いします。

発売期間(同時発売)

7月4日(金)から25日(金)まで



経済センサスー基礎調査 商業統計調査

市民協働課 ☎ 内線 374

「平成26年経済センサスー基礎調査 商業統計調査(7月1日現在)」を実施します。

目的 日本経済の「いま」を知るための調査です

◎経済センサスー基礎調査 事業所・企業の基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査の源となる母集団情報を整備します

◎商業統計調査 商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料とします

※調査票は6月下旬から調査員が各事業所へ届けます

※調査の意義・重要性を理解いただき、協力をお願いします

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金

福井労働局賃金室 ☎ 0776・22・2691

支給要件(一部抜粋)

①事業場内の最も低い時間給が800円未満で、申請年度に時間給で40円以上引き上げる計画を策定

②申請年度に労働者の意見を聴取したうえで業務改善に要する経費の合計が10万円以上となる計画を策定

③申請年度内に①②の計画に基づき事業場内最低賃金規定の作成・賃金引き上げと業務改善を実施する

※その他の要件はお問い合わせください

※①②の事業計画は福井労働局に申請し、交付決定の通知後に実施されたものに限る

支給額 ②の経費の2分の1または100万円(上限100万円)

※企業全体の常時使用労働者数が30人以下の場合は4分の3

支給回数 1回

深夜(22時以降)の花火は禁止

環境衛生課 ☎ 64・6016

市内の公園や海岸など公共の場で、22時以降の花火を禁止しています。周辺住民の皆さんが安心して生活できるように、花火をするときはルールとマナーを守って楽しみましょう。

禁止時間 22時～翌6時

禁止場所 公共の場所(道路、公園、広場、河川、海岸など)

禁止花火 大きな音の出るもの、飛翔するもの、回転するもの、走行するものなど

※市が特に指定する「深夜花火禁止区域」(塩電海岸～小浜公園までの海岸)で違反すると、過料を科す場合があります

社会奉仕デーのごみ受け入れ

環境衛生課 ☎ 64・6016

7月27日(日)は、市内一斉の社会奉仕デーです。当日は、不法投棄のごみや草刈りで刈った草木、側溝汚泥(ヘドロのみ)などに限りごみ処理場で受け入れます。燃やすごみはクリーンセンター(谷田部)、不燃物ごみや資源ごみはリサイクルプラザ(深谷)へ持ち込んでください。

とき 7月27日(日)

8時30分～12時

※家庭のごみや粗大ごみ(不法投棄のごみは除く)は持ち込めません。

また、社会奉仕を中止した地区を対象とした振替開放は行いません

大笑い七福神まつり

商工観光課

とき 7月26日(土)13時30分～

ところ はまかせ通り商店街

内容 大笑いコンテスト、踊りパレードなど

踊り練習 7月の第2・第3の火曜日・金曜日いずれも19時～

働く婦人の家(大手町)にて 問い合わせ 小畑美佐子さん ☎ 56・0232

みんなであそぼ♪(子育て教室)

健康管理センター ☎ 52・2222

とき 7月1日(日)・西津公民館(北塩屋)、11日(金)・宮川公民館(加茂)

※いずれも9時30分～11時30分

対象 入園前の子どもと保護者

内容 親子遊びや手作りおやつ、の試食、子育て相談など

参加費 無料

お知らせ

社会を明るくする運動

社会福祉課 ☎ 内線 182

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をキャッチフレーズに、7月1日から「社会を明るくする運動」の強調月間が始まります。

地域住民の連携を強め、犯罪や非行の防止、犯罪や非行に陥った人たちの立ち直りを助けることへの理解と協力をお願いします。

また、若狭地区保護司会では、更生保護活動を支援するため、各区長を通じて募金袋を配布していますので、協力をお願いします。

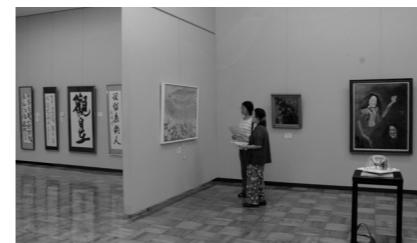
小浜市美術展開催!

文化会館 ☎ 53・9700

第34回小浜市美術展が開催されます。「書道部門」および「美術部門(絵画・工芸・写真)」の作品が一堂に会します。

とき 7月11日(金)～13日(日)

ところ 若狭図書館学習センター(南川町)



食中毒にご用心

健康管理センター ☎ 52・2222

O-157などの食中毒は、高温多湿になる夏場に多く発生しています。予防の三原則は「ヒト・食品・器具の清潔保持」「迅速な調理と冷蔵保存」「十分な加熱調理」です。

食事前には手をきれいに洗うなど、家族みんなで予防しましょう。



熱中症の予防

健康管理センター ☎ 52・2222

熱中症は、気温などの環境条件だけでなく、体調や暑さに対する不慣れなどが影響して起こります。

気温が高くなくても湿度が高く、風が弱い日は注意が必要です。

熱中症の予防法

- こまめな水分補給
- 通気性の良い吸湿・速乾の衣服着用
- 扇風機やエアコンを使った温度調節
- 日傘や帽子の着用
- 体調不良を感じたら早めに医療機関で受診

生活習慣病検診

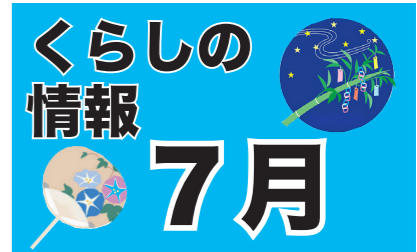
健康管理センター ☎ 52・2222

とき 7月14日(日)

ところ サン・サンホーム小浜(遠敷)

内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮・乳・前立腺)、C・B型肝炎ウイルス検査、骨検診

申込期限 定員がありますので、早めにお申し込みください ※特定健診は、ご加入の健康保険者が発行した受診券が必要です



健康・福祉

子どもと知事のつどい

社会福祉課 ☎ 64・6012

県母子寡婦福祉連合会では、元気な子どもの育成を目指し、「子どもと知事のつどい」を開催します。

とき 7月25日(金)

10時～15時20分

ところ こども家族館(おおい町成海)

対象 県内のひとり親家庭の児童(小学4年生～6年生)

内容 ものづくり体験やおそび探検を通して知事とふれあいます

申込期限 7月4日(金)

申込先 市母子寡婦福祉連合会会長の小角さん ☎ 52・6651 または社会福祉課へ

プレパパ&プレママ講座

健康管理センター ☎ 52・2222

①とき 7月16日(日)10時～12時

ところ 健康管理センター(南川町)

内容 栄養編「妊娠中からのからだづくり」

②とき 7月19日(水)10時～12時

ところ café watoto(谷田部)

内容 妊娠編・出産編「胎児との絆をつくり、産む力を身につけよう」

③とき 7月30日(日)10時～12時

ところ 健康管理センター(南川町)

内容 育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」

申し込み 健康管理センター

職員採用候補者試験について

◎募集職種・募集人数・受験資格

職種	人数	受験資格
事務	7人	昭和59年4月2日以降に生まれた人
化学	1人	昭和59年4月2日以降に生まれた人
保育士	1人	昭和56年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格を有する人または平成27年3月31日までに保育士資格取得見込みの人
社会福祉士	1人	昭和56年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格を有する人または平成27年3月31日までに社会福祉士資格取得見込みの人
臨床心理士	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、臨床心理士資格を有する人または平成27年3月31日までに臨床心理士資格を取得見込みの人

※いずれも性別、学歴は問いません

※採用予定人員は変更になることがあります。また、試験結果によっては採用しないことがあります

職員採用候補者試験説明会を開催します

■問い合わせ 総務課 ☎内線 354

市職員採用候補者試験の受験を検討している人を対象に説明会を開催します。説明会では、採用試験案内に関する説明や先輩職員の体験談ならびに若手職員がブースを設け、仕事内容の紹介や体験談、参加者とのフリートークを行います。

と き 7月5日(土) 14時～2時間程度

(受付13時30分～ ※氏名のみ記入してもらいます)

と ころ 働く婦人の家(大手町)

内 容 ①全体説明(主催者あいさつ・職員採用候補者試験に関する説明など)

②ブースでの説明(若手職員による職場説明・体験談・フリートーク) ※1回あたりの説明は15分程度。

4つのブースを回る時間を予定しています

申し込み 参加人数把握のため事前の申し込みをお願いします。総務課へ電話で申し込んでください。受付時間は平日の8時30分～17時15分

その他 ①この説明会への参加の有無が採用試験の可否に影響することはありません

②車で来る人は、会場近くに無料駐車場がありません。市営駐車場(有料)を利用してください

③当日アンケートを実施しますので、ご協力ください



35人が参加した昨年の説明会の様子

5月15日(木) 行政相談委員に感謝状贈呈



行政相談業務に特に尽力した人として、平成23年4月から小浜市担当の行政相談委員を務めている高橋敏恵さん(65歳・谷田部)に、総務省福井行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

■問い合わせ
市民協働課 ☎内線 373

■問い合わせ 総務課 ☎内線 354

◎受付期間

7月22日(火)～8月4日(月)

◎試験日、試験内容

【一次試験】9月21日(日)

教養試験、適性検査、専門試験(化学、保育士、社会福祉士)

【二次試験】10月中旬(予定)
作文試験

【二次試験】10月下旬(予定)
面接試験

◎申し込み

申込書は7月1日(日)以降に市役所総合窓口(1階)および総務課(3階)で配付します。受付期間内に提出してください。郵送、インターネット(ふくe-ネット)でも申し込むことができます

初心者のための茶道教室

働く婦人の家 ☎52・7002

茶席の入り方やお茶の点て方など初心者向けの茶道短期講座です。

と き 7月18日(金)、8月12日(火)、29日(金)、9月5日(金)、19日(金)、10月5日(日)
いずれも19時30分～21時30分

と ころ 働く婦人の家(大手町)

受講料 6,600円

申込期限 7月13日(日)

小浜少年少女合唱団員

生涯学習スポーツ課 ☎内線 433

対 象 市内の小・中学生

と き 毎週土曜日 10時～12時

と ころ 文化会館(大手町)

内 容 姉妹都市交歓演奏会(今年は奈良市)や若狭小浜第九演奏会に参加します

団 費 月額1,000円

※詳しくはお問い合わせください

※ホームページができました

<http://obamabgc.jimdo.com/>



季節の調理体験(7月編)

～発酵食品～

御食国若狭おばま食文化館 ☎53・1000

と き 7月11日(金)、12日(土)、14日(日)

と ころ 食文化館(川崎三丁目)
いずれも10時～13時

内 容 ヘシこのきびおにぎり、エビとアスパラのヨーグルトソース、甘酒のクッキーなど

定 員 各先着30人

参加費 700円

申込期限 実施日の3日前

小浜浄化センター見学会

上下水道課 ☎内線 236

下水処理場の中を実際に見て回れます。下水処理の仕組みを自分の目で確かめてみませんか。

と き 8月1日(金)、3日(日)
いずれも10時～11時30分

と ころ 小浜浄化センター(川崎二丁目)

対 象 小学生(低学年はできるだけ保護者同伴)

定 員 各先着25人(応募者多数の場合は昨年参加していない人を優先)

参加費 無料

申込期限 7月22日(火)

その他 参加者にはプレゼントがあります



おいでよ! 咲楽館へ

働く婦人の家 ☎52・7002

子育て支援事業「夏休みイキイキ体験講座」を開催します。

と き 7月24日(木)、25日(金)、29日(火)、30日(水)、8月5日(火)、6日(水)、19日(火)、20日(水)の全8回

と ころ 働く婦人の家(大手町)
いずれも9時～16時30分

※8月20日は13時まで

対 象 市内の小学1・2年生

定 員 先着20人

参加費 3,000円(保険料含む)



募集

市営住宅(臨時)空家入居申込者

都市整備課 ☎64・6026

市では、平成26年度分(臨時)の市営住宅空き家入居申込者を募集します。

対象住宅 山手団地住宅の空き家

申込期間 7月14日(月)～25日(金)
※期限厳守

抽選日 8月20日(火) 10時

その他 申込書は都市整備課で配布します

公立小浜病院組合職員

杉田玄白記念公立小浜病院総務課 ☎52・0990

募集職種 看護師20人、薬剤師3人・人数 臨床検査技師1人、社会福祉士1人、事務職員1人

採用年月日 平成27年4月1日

問い合わせ 募集期間、試験日など詳細はお問い合わせいただくか、公式ホームページ

(<http://www.obamahp-wakasa.jp>)でも確認できます。

メール(jinji@obamahp-wakasa.com)でも可

メール(jinji@obamahp-wakasa.com)でも可

下水道コンクール

上下水道課 ☎内線 236

9月10日の「第54回下水道の日」にちなみ、下水道に関する事柄について自由に発想・表現した作品を募集します。

応募資格 小・中学生に限る

応募規定 B4判～A2判以内

※「9月10日下水道の日」の文字を必ず入れること

応募期限 9月5日(金)必着

応募先 各小・中学校

表彰 入賞者に賞状と副賞、入賞者以外に参加賞を贈呈

します

国民年金の支払いが困難な人は 『免除・猶予制度』をご利用ください



■問い合わせ 市民課 ☎内線 166

失業や所得が少ないなど経済的な理由で国民年金保険料を納付することが困難な場合、本人が申請することで、保険料の納付を免除・猶予する制度があります。保険料を未納のままにすると、将来の老齢基礎年金や障害基礎年金などを受け取ることができなくなる場合があります。必ず保険料を収めるか、免除制度をご利用ください。

申請方法 印鑑、年金手帳、雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票（失業などの理由で申請する場合のみ）を持って市民課2番窓口で申請してください

申請期間 平成26年度分（平成26年7月～同27年6月）7月1日☎から受付
※平成26年4月から申請時点の2年1カ月前までさかのぼって申請できるようになりました（納付済み期間の申請はできません）
例…平成26年7月に申請する場合は平成24年6月以降の期間の申請が可能

注意事項 ・原則として毎年申請が必要です
・平成26年6月まで免除されている人で、平成26年度も引き続き免除を希望する場合は、7月以降に申請してください

※全額免除・納付猶予の承認を受けた人で、継続審査の申し込みをした人は、毎年申請する必要はありません



市民課 橋本 主事



サマー求人企業説明会（小浜会場）が開催されます

■問い合わせ 商工観光課 ☎53・9705

来春、高校や大学などを卒業する学生の皆さん、高校生の保護者などを対象にした企業説明会が開催されます。若狭地域の企業（38社参加予定）から直接、会社概要や募集要項などの説明を受けられる絶好の機会です。事前の申し込みは必要ありません。参加費は無料です。この機会にぜひご参加ください。

と き 7月12日☎ 13時30分～16時（受付開始12時30分）
と ころ JA 若狭会館（遠敷）
参加対象 ●平成27年3月高校卒業予定者とその保護者
●平成27年3月大学等卒業予定者
●平成26年3月学校卒業・未就職者等3年以内既卒者
●一般若年U・Iターン就職希望者
内 容 企業と保護者・学生などとの個別面談、ハローワーク職業相談
その他 主催：福井労働局、ハローワーク小浜ほか

消費税増税に伴う

お知らせします

2つの給付金

臨時福祉給付金 支給要件

支給対象者 平成26年1月1日現在小浜市に住民票があり、平成26年度の住民税が課税されていない人が対象です。ただし、
・課税されている人の税法上の扶養となっている場合
・生活保護の受給者である場合などは除きます

支給額 1人につき10,000円。下記の《加算対象者》は1人につき5,000円を加算

- 《加算対象者》………
- ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者※1
 - ・児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など※2
- ※1 平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある人が対象です
※2 平成26年1月分の手当等を受給している人が対象です

子育て世帯臨時特例給付金 支給要件

支給対象者 次のすべての要件を満たす人
①平成26年1月1日現在小浜市に住民票がある
②平成26年1月分の児童手当・特例給付※を受給
③平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満

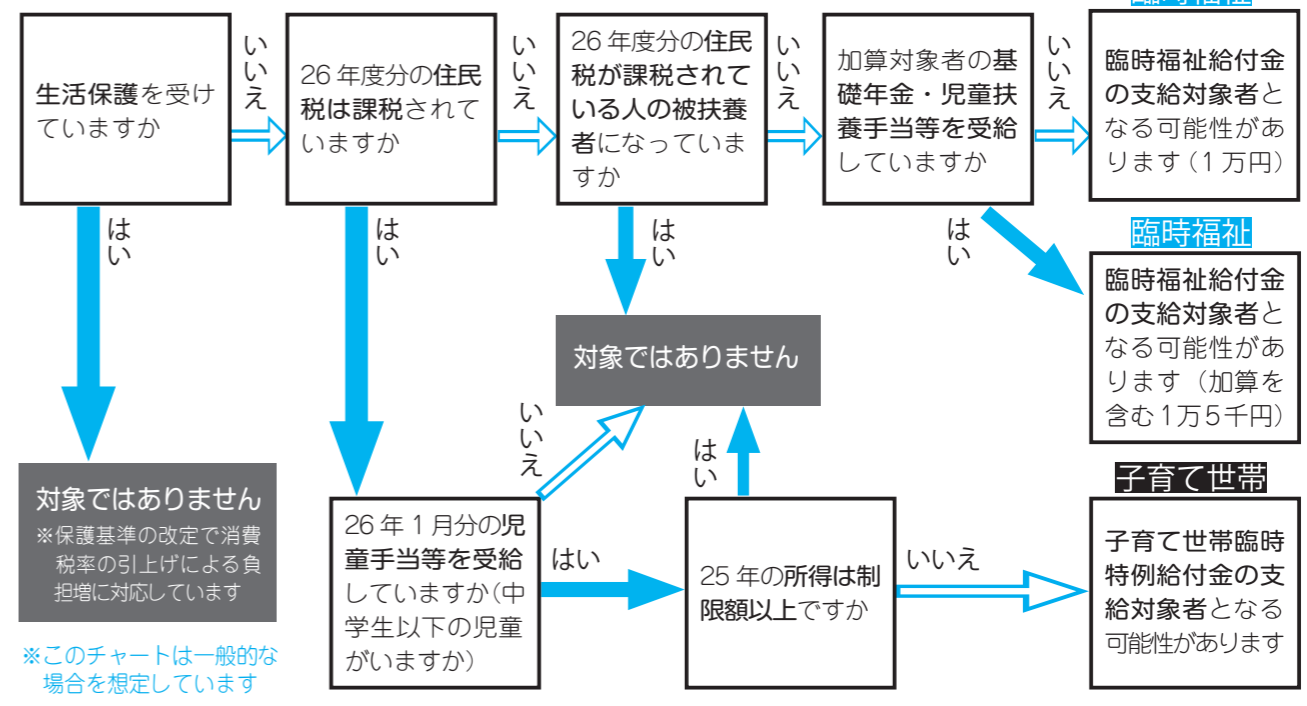
対象児童 ・「臨時福祉給付金」の対象となる児童
・生活保護の受給者となっている児童などは除きます

支給額 対象児童1人につき10,000円

- ★7月下旬に対象となる人へ案内・申請書を送付します
- ★申請の受付期間は、8月1日☎から10月31日☎までです
- ★申請から支給までおおむね1カ月程度要します

対象者診断チャート

基準日は平成26年1月1日になります



■問い合わせ 社会福祉課 臨時福祉給付金は ☎64・6011 へ
子育て世帯臨時特例給付金は ☎64・6013 へ

子どもたちの記憶に残る 保育士になりたい！

のむら ともみ 野村 朋未さん(21歳・水取二丁目)

勤務先 聖ルカ幼稚園

- ◆どんな性格？
明るいです。人見知りしませんが、休日の過ごし方は？
- ◆友だちと食事に行ったりします
趣味は？
- ◆音楽鑑賞とピアノを弾くことです
最近興味のあることは？
- ◆おいしいスイーツ(大好きなんです♡)
好きなタイプの男性は？
- ◆やさしくて自分と価値観が合う人です
結婚は？
- ◆20代のうちには…
尊敬する人は？
- ◆両親と職場の先生方です
ひとりごと？
- ◆これからのたくさんの子どもと関わって、子どもたちの記憶に残る保育士になりたいです



次号は西津福谷の丸山要さんにバトンタッチです

アート&カルチャー



音色で感動伝える

正派邦楽会「雅会」

設立：昭和50年
人数：8人
初心者のための邦楽教室を松永公民館で開催しています。見学も可。
同公民館☎57・1200 まで



雅会の皆さん。前列左から2番目が加福さん



琴の練習風景

音楽で人の絆を強く結ぶことをモットーに活動する雅会。代表の加福雅秀さん(72歳・今宮)にお話を聞きました。「会は全国に支部を持つ正派邦楽会の一つとして、40年前に故・永田雅昇先生が立ち上げました。現在は、毎週木曜日の練習や、月2回邦楽教室を開催しています」と、会の活動を話します。「琴の音色を通して聴く人に感動を伝えたいです。自分が求める音色が出せずに勉強を続けています。琴は奥深く、苦しみもありますが、やりがいもあります」と、意欲を語ります。「琴の指導者になるには、師範などの資格が必要です。会の中でも資格を持つ後継者が育ってきたので、活動を続けてきて良かったと思っています。これからも、後輩を育成し、伝統の灯を消さないように頑張っていきます」と、笑顔で話してくれました。

★次号は、書道の女朋社を紹介予定です

食のまちづくり課☎53・1000

食で元気

「トレーサビリティ制度」

「トレーサビリティ (traceability)」とは英語で「追跡できる可能性、能力」という意味ですが、この制度は、食品がいつ、どこで作られ、どのような経路で食卓に届いたかという生産履歴を明らかにするためのものです。日本では、平成15年に牛肉トレーサビリティ法が成立し、日本で生まれた牛や輸入された牛にはすべて個体識別番号が付けられ、インターネット検索で牛の履歴(飼料や衛生管理実績を含めて)が分かります。平成16年には店頭で販売される牛肉すべてに識別番号を付けることが義務化されました。

自分の口に入る食べ物が、どこで生産され、どのように食卓に届いたかということに関心を持つことは、健康的な食生活の基本です。



この番号で検索

市立図書館☎52・1042

今月のおススメ本



おとな小学生
ますだ 益田 ミリ 著

大切な気持ちが、思い出の絵本とともによみがえる。こどもの頃に感じた気持ちは、おとなになった今でも覚えているものです。益田ミリさんの、懐かしくもちょっぴり切なくなるエッセイです。



ねむいんだもん
ふくだ 福田 幸広 写真/ゆうき えつこ 文

ぐうぐう すうすう とろとろとろーん。お昼寝ってなーんで気持ちがいいんでしょう。皆さんは動物のお昼寝を見たことがありますか？パンダ、ウサギ、アザラシ…いろんな動物の貴重でまぬけで愛らしい顔、必見です！

利用時間：10時～19時(平日)、9時～17時(土日)
※休館日はP21のカレンダーをご覧ください

イチ押し！トップアスリート

生涯スポーツとして楽しめます

小浜市ボクシング協会

設立：平成6年
参加者募集中(子どもや女性も歓迎)。フィットネスとしてボクシングを体験してみませんか。橋詰動物病院☎56・3486 まで



平成23年度県民スポーツ祭ボクシング団体の部で1位を飾る



会長の橋詰さん

幅広い世代への競技の普及と選手育成を目的に活動するボクシング協会。会長の橋詰善和さん(47歳・遠敷二丁目)にお話を聞きました。「社会人の選手が引退し、ここ数年は中高生をメインに練習生を募集しています。続けてくれる人材が育たず苦しい現状です」と、活動内容を話します。競技の魅力について尋ねると、「人間の成長できるところです。リング上では一人ですが、コーナーに帰ると仲間がいる。そこで、支えてくれる人の大切さに気づくんです」と、語ります。「国体選手を育てるのが目標の一つですが、もう一方で、生涯スポーツとしてのボクシング普及も目指しています。まずは、フィットネスとして老若男女が気軽に汗を流して、体験してもらえれば幸いです」と、笑顔で話してくれました。

★次号は、小浜市ゴルフ協会の紹介予定です

7月カレンダー

※印のついた催しは要予約です。内容は変更される場合があります。

日	催し、イベントなど	休館日	休日当番医
1日(火)		市立図書館	※★印のついた医院が休日当番医の場合、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います
2日(水)	9時30分～のびのび広場「七夕(製作)」※(子育て支援センター☎56・3386)		
3日(木)			
4日(金)			
5日(土)			
6日(日)			★吉井医院(塩竈) ☎52・0028
7日(月)		温水プール	
8日(火)	9時30分～すくすく広場(市内公立保育園・子育て支援センター☎56・3386)	市立図書館	
9日(水)			
10日(木)			
11日(金)	9時30分～12時 献血(関西電力小浜営業所・社会福祉課) 13時30分～16時 献血(パロー小浜店・社会福祉課) 10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP14)		
12日(土)	11時～14時30分～よんでよんでかみしばい(市立図書館☎52・1042) 10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP14)		
13日(日)			★田中病院(遠敷十丁目) ☎56・5353
14日(月)	9時30分～16時 子育てワイワイ広場(健康管理センター) 10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP14)	温水プール	
15日(火)		市立図書館	
16日(水)	9時30分～なかよしタイム※(子育て支援センター☎56・3386)		
17日(木)			
18日(金)	12時～若狭歴史博物館リニューアルオープン(※詳細はP13)		
19日(土)	9時～第45回小浜市学童野球大会(総合運動場・市民体育館☎53・0064) 10時～マリニピア親子料理教室※(青池調理師専門学校☎52・3481)		
20日(日)		市立図書館 市民サービスコーナー	西津診療所(北塩屋) ☎52・1560
21日(月)	9時～第45回小浜市学童野球大会(総合運動場・市民体育館☎53・0064)	市立図書館 市民サービスコーナー	★にしお内科クリニック(南川町) ☎53・2407
22日(火)		市立図書館 温水プール	
23日(水)	9時30分～子育てサロン「救急法と消防士のお話」※ (子育て支援センター☎56・3386)		
24日(木)			
25日(金)	10時30分～15時～石ころペイント+おはなし会※(市立図書館☎52・1042)		
26日(土)	13時30分～大笑い七福神まつり(はまかぜ通り商店街※詳細はP13)		
27日(日)	9時～17時 休日納付窓口開設(税務課) 11時～町家 de フェスタ(三丁町・文化課)		★本馬医院(水取一丁目) ☎52・2233
28日(月)	9時30分～16時 子育てワイワイ広場(健康管理センター)		
29日(火)		市立図書館	
30日(水)	9時30分～のびのび広場「7月お誕生会」※(子育て支援センター☎56・3386)		
31日(木)	12時～若狭マリニピア2014夜の市(はまかぜ通り商店街・商工観光課) 20時まで 夜間納付窓口開設(税務課)		

各種相談日程

※印のついた相談は要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります。

相談名	開催日	時間	会場	問い合わせ
精神保健相談※	1日(火)、15日(火)	9時30分～11時30分	若狭健康福祉センター	☎52・1300
結婚相談	3日(水)、17日(水)	9時30分～11時30分	文化会館	社会福祉課☎64・6011
法律相談(消費生活トラブル)※	3日(水)	14時～16時	嶺南消費生活センター	☎52・7830
出張年金相談	3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)、31日(水)	10時～15時	文化会館	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9904
家庭教育相談	5日(金)、19日(金)	14時～17時	中央公民館	☎53・1336
エイズ・肝炎相談、検査	7日(日)	9時～10時30分	若狭健康福祉センター	☎52・1300
心配ごと相談	9日(火)	13時～16時	総合福祉センター	社会福祉協議会☎56・5800
母乳育児相談	14日(日)、28日(日)	10時30分～11時30分	健康管理センター	☎52・2222
子育て離乳食相談	15日(火)	10時～10時30分受付	健康管理センター	☎52・2222
行政相談	15日(火)	13時30分～14時30分	市役所401会議室	市民協働課☎64・6009
特設人権相談	16日(水)	13時～15時	働く婦人の家	法務局☎52・0238
司法書士多重債務※	17日(木)	14時～16時	嶺南消費生活センター	☎52・7830
高齢者専門相談(法律)※	17日(木)	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	☎52・7832
身体障がい者相談	18日(金)	13時～14時	公立小浜病院	社会福祉課☎64・6012

市公式HPのバナー広告募集中

市公式ホームページにバナー広告を掲載していただける方を募集しています。(個人・企業は問いません)
掲載期間 9月～3月
料 金 1ヵ月1万円

※詳しい募集要件はホームページをご覧ください。お問い合わせ 市民協働課☎64・6009

歯科衛生士さんによる

9日は介護相談も受け付けます!
口腔ケア相談会を実施します!
口腔ケアは全身の健康を守ります。
この機会に正しいケアを身に付けましょう!

日時:7月2日(水)10:00～12:00
7月9日(水)10:00～12:00
場所:濱の湯1階ロビー

また相談当日は毎週水曜日のシルバーデー!!
入浴料+お食事=1,000円コースがお得です!
小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126
お食事だけの利用もできます!

先祖供養のご相談は是非当社へ!!
安心と信頼 地元の石屋さん

(有)杉田石材店

お気軽にお問い合わせください
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)
小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

広告募集中!!

広報おばまに広告を掲載していただける方を募集しています。(個人・企業は問いません)

料金 1ヵ月1万円
要件 広報おばま広告掲載取扱要綱に基づき、法令に違反しない、公の秩序または善良な風俗に反しないなどの制限があります

お問い合わせ 市民協働課☎64・6009

小浜信用金庫 西津支店

平成26年5月26日(月)新装開店!!

みなさまのご来店お待ちしております。
小浜信用金庫
地元とともに あなたとともに

おーちゃんネット

タブレット(iPad Air)ライトプラン登場!
5Mbps

3,780円(月額/税込み)
(新規で契約) 利用料+タブレットリース料
ただ今、タブレット教室受講生募集中!
詳しくはお問い合わせ下さい

株式会社ケーブルテレビ若狭小浜
Tel 52-7202

人の動き(6月1日現在)

- ・人口 30,672人 (前月比-25人) (前年同月比-426人)
男性 14,944人
女性 15,728人
世帯数 11,830世帯
- ・異動 転入 43人
転出 50人
出生 18人
死亡 36人

編集後記

●サッカーのワールドカップが開催中で日本中が盛り上がっています▶表紙の内外海保育園のサッカー教室は今年度の1回目、毎回サッカー協会から2人のコーチが来られ、熱心に指導されています▶園児たちとわきあいあい、練習もゲームも遊びの延長のようでしたが、幼児期にサッカーにふられる子どもたち、これから将来Jリーガーそして日本代表選手が生まれたらいいですね(和)

●裏表紙に掲載の「田島まつり」を取材に行きました▶昨年も取材をして、流れは頭の中に入っていたので、男衆の棒振り演舞に狙いを定めてカメラをパチリ▶しかし、予想以上にジャンプが高く、手が一部写真の外に…▶「昨日の非は悔いなく、明日の是非は念慮すべし」は、郷土の偉人・杉田玄白の言葉▶反省を胸に、さらなる成長を誓う取材となりました(松)



太陽に向かう
麦畑（府中）



市内各所の麦畑で麦の刈り取りが行われました。府中の麦畑には大きな実をつけた六条大麦が太陽に向かってスススと伸びていました（5月29日撮影）

登録しよう！
防災メール

市では、メールで災害や避難の情報を知らせています。ウェブサイトを (<http://bousaiobama.mail-opt.jp/>) か、下記のQRコードを携帯電話で読み取り、手続きを行ってください。



|| ホットフォト Hot Photo

まちのニュースを写真でお届けします！



上／グリーンカーテンの苗を植え水をあげる浜っ子こども園の園児（6月3日・市役所）
左上／天満神社^{てんまん}氏子による「田鳥まつり」で男衆が棒振り演舞を披露（5月25日・田鳥）
左下／鮎釣りが解禁した南川。早速釣り糸を垂れる太公望ら（6月7日・中名田橋付近）